

家族で考える 核兵器のこと

ロシアのウクライナ侵攻によって核の脅威が高まっています。唯一の戦争被爆国に暮らす私たち。未来の平和な世界に向けて子どもと一緒に考えてみましょう。



Q1 核弾頭は世界にいくつある？

- A 1,000発くらい
- B 1万発以上



アメリカとソ連(現在のロシアの前身)が対立していた東西冷戦時代の1985年頃は約7万発と言われていましたが2022年6月時点では1万2,720発と言われています。冷戦が終わって数は少なくなりましたが、1発が高性能化しています。広島・長崎に落とされた原爆は今では「小型核兵器」に分類されます。核兵器は存在する限りは使われる可能性があります。

こたえ
B 1万発以上

Q2 核兵器を持っている国はいくつ？

- A 29カ国
- B 9カ国



©RECNA核弾頭データ追跡チーム

小型核兵器の威力、もし核兵器が使用されたら

こたえ
B 9カ国

Q3 人類が滅亡する時刻を午前0時とした架空の時計「世界終末時計」終末まであとどれくらい？

- A あと10分
- B あと100秒

世界終末時計は、核兵器使用などによる人類の滅亡を午前0時としたときの残り時間を示す架空の時計で、1947年から米国の原子力科学者会報が定期的に発表しています。発表当初は7分前でしたが、2020年からはこれまでの最短である残り100秒に。最先端技術を使った核兵器が開発されたり、いろいろな国に設置されたり、核を持っている国の間で対立が深まったりしているからです。ロシアのウクライナ侵攻により、今後はもっと縮まるかもしれません。



最大となった17分の年の出来事

こたえ
B あと100秒

Q4 核兵器を持ったり使ったりすることを禁止する核兵器禁止条約に日本は入っているの？

- A 入っている
- B 入っていない



核兵器禁止条約は、核兵器を持っていない国や核戦争に反対する市民団体が中心となり、2017年7月7日に122カ国の賛成で採択され、2021年1月22日に発効しました。今年6月に第1回締約国会議が開かれました。日本は核兵器禁止条約には入っていません。

どんな意義があるの？

それまで「核兵器は大国の証」「核兵器が国の安全を守る」というのが世界の常識でした。しかし、核兵器を持っていない中小国や市民社会が中心となり、「非人道性」、つまり核兵器は人間の行為とは思えない残虐な兵器だから、絶対に持ったり使用してはいけないとしたのです。「核兵器を持つことは恥」「核兵器では人々の安全は守れない」「1発でも壊滅的な被害をもたらす」という常識に変えることをめざしています。

核の傘にある国

こたえ
B 入っていない

Q5 核兵器はなくせると思う？

- A なくせない
- B なくせる



長崎大学核兵器廃絶研究センター(RECNA) 中村 桂子さん
4月開催の学習会「核兵器禁止条約ってなに？」にて講演

中村先生に聞いてみました / 常識は変わる・変えられる

昔は公共の場や飛行機の中でも喫煙できることが常識でした。たばこの害を多くの人が理解して、喫煙場所が少なくなった現在を想像することもできなかったですね。核兵器をなくそうとする活動は、即効性はないかもしれませんが、漢方薬のようにじわじわと効いてきます。例えば、アメリカのカリフォルニア州議会上院では核兵器禁止条約を支持する決議を2018年に採択しています。また、欧米の銀行を中心に核兵器を製造している企業へ投融資をしないとしている銀行も増えてきています。核兵器に反対することは少数派と考える人もいますが、歴史を見ると短期間で常識が変わった例はいくつもあるんですよ。

核兵器廃絶なんて無理？

希望を持つために

事実を知ること SNSに情報はあふれていますが、自分で考えてつかみ取っていくことが大切です。

想像力を持つこと 核兵器なんて自分に関係あるとは思えない、遠い世界のことに感じられると思いますが、核兵器が使われたら何が起きるのか、日常が一瞬で失われる状況を考えてみてください。

世界は変えられる 私たち市民は実はすごいパワーを持っていて世界を変えてきています。核兵器禁止条約についても10年前だと多くの人から「理想だけど難しいよね」と言われていましたが、実現しようとした人がいてがんばったから実現できました。一人ひとりにはそんな大きな力があることを特に若い人たちに理解してほしいと思います。

主役は「私たち」です ウクライナ情勢の中で、「本当にこの世界を守るのはいかに」「私たちはどんな未来・世界を望んでいるのか」を家庭や友人同士で自分の中で問いかけていただければと思います。

こたえ みんなで考えてみよう

上記の内容は4月23日開催の学習会を参考に構成しています

「核兵器禁止条約ってなに？」 ~知って学ぶことから平和を考えよう~

講演を視聴できます。視聴期間8月末まで



コープいしかわでは、核兵器のない世界をめざして核兵器の非人道性を理解することや一人ひとりが平和について考えることに取り組んでいます。核兵器禁止条約についても、まず学ぶことから始めています。

